



## 新丸山ダム建設事業工事報告会を開催しました

平成30年3月4日(日)、岐阜県加茂郡八百津町の八百津ファミリセンターにおいて、地元選出の国会議員をはじめ関係自治体首長、県議会議員、市・町議会議員、地元代表者等約120名の参加のもと、『新丸山ダム建設事業工事報告会』を開催しました。

中部地方整備局長の「地域の皆様への工事協力に対する感謝と木曾川の洪水や渇水に対する安全度を更に向上させる‘ダム再生’のモデルケースとして新丸山ダム建設の早期完成を目指す」旨の挨拶ののち、国会議員、八百津町長等6名より来賓の挨拶をいただきました。古屋衆議院議員からは「人と地域を守るダムの早期完成への願い、また、新しい地域観光・地域振興に期待する」旨の祝辞をいただきました。

工事報告では、新丸山ダム工事事務所長が、付替県道井尻八百津線の開通や転流工事などの工事進捗とダム事業を通じた地域振興に対する取り組みについて報告し、今回の報告会の記念品として、転流工初回発破石を巾着袋に入れたものを紹介・配布いたしました。

閉会後の記念イベントでは、八百津町“きらりカフェ”、“みんなで歌おう会”によるコーラスが披露され、出席者から盛大な拍手が送られました。また、希望者には、転流工事現場等の見学会に参加していただき、より詳しく工事の概要や進捗について説明させていただきました。



工事報告



コーラス披露



転流工初回発破石